



Interim Report 2012

株主・投資家の皆様へ

平成25年3月期

第2四半期のご報告

人々をゆたかにする心と

技術をはぐくみ、

社会のために幸せを創造する。

 **前澤化成工業株式会社**

証券コード:7925

製品のご紹介

マエザワの製品は、水まわりを中心に
様々な分野で活躍しております。

これからも、より幅広く
皆様の暮らしを
支えてまいります。

新製品

【圧力開放蓋】

ゲリラ豪雨時、雨水が排水管を逆流し、その圧力でトイレの封水を破壊し、噴出するケースが増えています。本製品を使用することによって、被害を防ぐことができます。



▶ 下水道関連製品



基礎貫通スリプ防蟻対策品



ピニヘッダー



ピニマスシステム



雨水マス



レインキューブ



排水用吸気弁

▶ 上水道関連製品・その他製品



TS継手



量水器ボックス



水栓柱/水栓パン

▶ 環境機器関連製品



小型浄化槽



水処理システム[アジティス]



グリーストラップ



代表取締役社長

池嶋勝治

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、平成25年3月期[第2四半期のご報告](平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)をお届けし、その概況についてご報告申し上げます。

当社は「人々をゆたかにする心と技術をはぐくみ、社会のために幸せを創造する」という経営理念のもと、人々の住環境を良くすることに貢献し、人々が快適に生活できる環境整備に会社の持てる経営資源を集中させていけるような企業を目指しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、営業利益、経常利益とも前年同期比では減少いたしましたものの、期首の業績予想は上回る結果となりました。

下半期も、営業ならびに製造計画を確実に実行し、通期連結業績予想の達成を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、当第2四半期末の配当金につきましては、12月3日よりお支払いすることを決定させていただきましたので、宜しくご了承を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

当第2四半期連結累計期間の業績		通期の連結業績予想	
売上高	10,390 百万円	21,200 百万円	
経常利益	859 百万円	1,420 百万円	
四半期(当期)純利益	497 百万円	720 百万円	
配当金	12.50 円	25.00 円	

Business Overview

◆ 営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要等を背景に、比較的底堅く推移したものの、欧州債務問題に伴う海外経済の減速や円高、株安の定着などにより、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの関連する上水道・下水道業界および住宅機器関連業界におきましては、各種住宅関連政策の影響などもあり、新設住宅着工戸数は堅調に推移いたしました。一方、東日本大震災後の仮設住宅建設はほぼ終了したため、その資材需要もほぼ無くなりました。

このような状況の中で当社グループは、引き続き生産体制の合理化・効率化を図り、生産性向上と稼働率向上に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高で103億90百万円(前年同四半期比0.7%減)、営業利益7億22百万円(前年同四半期比16.6%減)、経常利益8億59百万円(前年同四半期比11.7%減)、四半期純利益4億97百万円(前年同四半期比6.7%減)となりました。

Financial Statements

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期末 H24.9.30現在	前期末 H24.3.31現在
【資産の部】	40,394	40,408
流動資産	22,323	20,967
固定資産	18,070	19,441
有形固定資産	9,875	10,104
無形固定資産	283	324
投資その他の資産	7,912	9,011
資産合計	40,394	40,408
【負債の部】	6,509	6,718
流動負債	5,989	6,158
固定負債	520	559
【純資産の部】	33,885	33,689
株主資本	33,634	33,326
資本金	3,387	3,387
資本剰余金	6,363	6,363
利益剰余金	24,534	24,226
自己株式	△650	△650
その他の包括利益累計額	192	309
少数株主持分	58	54
負債及び純資産合計	40,394	40,408

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 H24.4.1~H24.9.30	前第2四半期累計 H23.4.1~H23.9.30
売上高	10,390	10,463
売上原価	6,871	6,853
売上総利益	3,519	3,610
販売費及び一般管理費	2,796	2,743
営業利益	722	867
営業外収益	149	122
営業外費用	12	16
経常利益	859	973
特別利益	0	1
特別損失	3	6
税金等調整前四半期純利益	857	968
法人税、住民税及び事業税	364	454
法人税等調整額	△9	△21
少数株主利益	4	1
四半期純利益	497	533

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 H24.4.1~H24.9.30	前第2四半期累計 H23.4.1~H23.9.30
I. 営業活動による キャッシュ・フロー	952	943
II. 投資活動による キャッシュ・フロー	161	△512
III. 財務活動による キャッシュ・フロー	△194	△197
現金及び現金同等物の増減額	920	233
IV. 現金及び現金同等物の 期首残高	6,343	7,573
V. 現金及び現金同等物の 四半期末残高	7,264	7,806

① 住環境改善製品分野

当分野では、政府の各種政策の効果もあり新設住宅着工戸数が堅調に推移したため、ほぼ当初予想どおりの売上を確保することができました。特に、主力製品のひとつであり、当社発展の礎となった「ビニマス」が発売30周年を迎えたため、記念キャンペーンを実施し拡販に努めました。一方、前年同期に発生していた東日本大震災後の仮設住宅向け資材需要もほぼ無くなり、その結果、売上高は92億63百万円(前年同四半期比1.5%減)、セグメント利益は、6億95百万円(前年同四半期比20.1%減)となりました。

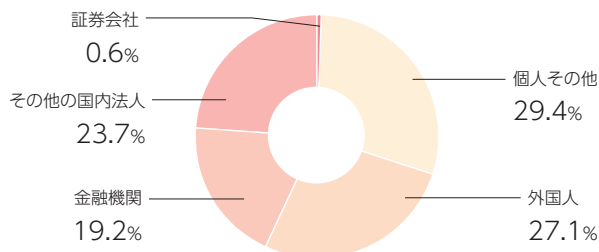
② 環境・住設関連分野

当分野では、円高の影響で一部大口受注の減少があったものの、新規取引先の開拓による受注もあり、売上高は11億91百万円(前年同四半期比11.2%増)となりました。また、引き続き経費削減を含めたコストダウンを追求いたしました結果、セグメント利益は、45百万円(前年同四半期比214.9%増)となりました。

株式の状況 (平成24年9月30日現在)

発行可能株式総数 ————— 36,000,000株
 発行済株式の総数 ————— 15,732,000株
 株主数 ————— 10,719名

株式分布状況 所有者別状況(比率)



(注) 所有者別株式分布状況は、自己株式570千株を控除して計算しております。

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	2,084	13.8
前澤工業株式会社	879	5.8
前澤給装工業株式会社	842	5.6
ザ バンク オブ ニューヨーク ノントリーティー ジャスデック アカウト	535	3.5
ザ バンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャスデック アカウト	416	2.7
財団法人前澤育英財団	360	2.4
前澤化成工業従業員持株会	317	2.1
株式会社りそな銀行	291	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	263	1.7
株式会社みずほ銀行	250	1.7

(注) 1. 当社の保有する自己株式570千株は、上記大株主から除いております。
 2. 持株比率は、自己株式570千株を控除して計算しております。

トピックス Topics

下水道展'12神戸 受賞「優秀テクニカル賞」



毎年7月開催される下水道展が、今年は神戸で開催されました。

マエザワは「宅内から本管までの排水管路をトータルで再現し、その中で当社一押しの製品をユニット化し『見て』『触れて』体感して頂ける展示会」という趣旨で出展しました。数多くの製品を展示し、ご来場者様に好評を頂きました。下水道展では下水道技術の研究・開発の促進を図るとともに、下水道に対する来場者の興味を高めることを目的に出展者に対しての表彰が行われています。お陰さまで、マエザワはご来場者様の投票をもとに審査会から「優秀テクニカル賞」を頂きました。

➡ 会社概要 (平成24年9月30日現在)

商号	前澤化成工業株式会社 MAEZAWA KASEI INDUSTRIES CO., LTD.
設立	1954年12月10日
資本金	33億8,730万円
社員数	526名(単体) 630名(連結)
事業内容	(1)硬質塩化ビニル管および継手の製造、販売 (2)量水器ボックス・バルブ等上水道用機材の製造、販売 (3)インパームス・掃除口等下水道用機材器具の製造、販売 (4)小型浄化槽・雑排水処理槽等住宅関連機器の製造、販売 (5)浄化槽等水処理機器の製造、販売および工事 (6)その他各種プラスチック製品の製造、販売

➡ 役員 (平成24年10月1日現在)

代表取締役社長	池嶋 勝治	株式会社新漏成型取締役
常務取締役 首席執行役員	遠藤 俊哲	管理本部長 兼株式会社新漏成型取締役
常務取締役 首席執行役員	湯浅 茂	営業本部長
取締役執行役員	矢代 直志	管理副本部長 兼株式会社新漏成型代表取締役社長
取締役執行役員	吉岡 典彦	水環境事業部長 兼水環境エンジニアリング部長
取締役執行役員	住友 耕次	製造本部長兼生産企画部長 兼事務管理部長
取締役執行役員	窪田 政弘	開発設計部長 兼中央研究所長

➡ ネットワーク

本社	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1 NOF日本橋本町ビル
北日本支店	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台タワー第一生命ビルディング
北関東支店	〒330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町2-20 三井住友海上大宮東町ビル
東京支店	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-8-6 日本橋ビル
中部支店	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-9-29 ORE名古屋伏見ビル
関西支店	〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3-3-9 田村駒ビル
中国支店	〒730-0805 広島県広島市中区十日市町1-1-9 鷹匠ビル
九州支店	〒810-0074 福岡県福岡市中央区大手門2-3-11 HTCリベルテ大手門ビル
水環境事業部	〒360-0236 埼玉県熊谷市市ノ坪408 熊谷工場
	(第一)：〒360-0236 埼玉県熊谷市市ノ坪408
	(第二)：〒360-0238 埼玉県熊谷市妻沼西1-1-1

常勤監査役	樋口 二三昭	
監査役	齋藤 榮	弁護士
監査役	久野 義行	公認会計士
監査役	近藤 純一	伊藤忠商事株式会社顧問
執行役員	久保 淳一	営業副本部長兼東京支店長 兼広域特販営業部長
執行役員	小林 良明	営業本部中部支店長
執行役員	石田 雄二	営業本部関西支店長
執行役員	山田 隆文	管理本部経営企画部長
執行役員	村上 協	管理本部経理部長
執行役員	晴山 貢	営業本部北日本支店長

監査役 齋藤 榮・久野 義行および近藤 純一の3氏は、社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当金	毎年3月31日
	中間配当金	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月	
単元株式数	100株	
公告方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載する方法により行う。	
公告掲載URL	http://www.maezawa-k.co.jp/	
上場取引所	東京証券取引所市場第一部	
証券コード	7925	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で 行っております。	

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

前澤化成工業株式会社

東京都中央区日本橋本町2-7-1 NOF日本橋本町ビル
TEL:03-5962-0711 (代表)

<http://www.maezawa-k.co.jp/>

